



## 北京市新たに輸入性黄熱患者 1 名

卫生计生委应急办

www.nhfpc.gov.cn 2016-03-20

来源：北京市卫生计生委网站

北京市衛生計生委は、同市で **2016 年 03 月 20 日** に輸入性黄熱患者 **1 名** を確診したと発表した。

患者 1 は；

福建省三明市人の **50 歳** 男性張\*さんで、アンゴラで就労していたが、出国前に黄熱のワクチン接種を受けていなかった。

患者は、**03 月 06 日** (北京時間) 午後にアンゴラで発熱や全身の倦怠感等の症状が現れ、**03 月 16 日** に現地の多数の病院で診療治療を受けたが、**03 月 18 日**、航空機によりドバイ経由で **03 月 18 日夜** に北京首都空港に到着しており、入国時には体温は正常だった。患者は、帰国途上、親友患者を見舞っていたこと、フライト情報を出入国検閲検疫部門に報告していた。北京到着後、出入国検閲検疫部門はすぐにスクリーニングをし、尿液サンプルから黄熱の核酸陽性反応を見つけた。患者は、**03 月 19 日** に病院に隔離入院治療を受けている。**03 月 20 日**、北京市疾病予防管理センターが患者サンプルに対して再検査をしたところ、黄熱の核酸陽性反応が得られた。その後、北京市衛生計生委の専門家グループが、患者の疫学史や臨床症状、実験室の検査結果などから、患者を輸入性黄熱患者と確診した。現在の病状は比較的重いが、積極的な治療がなされている。

同時に、北京市衛生計生委は、市民に対し、近々にアンゴラ等の国・地区に行く人は、必ず規定に基づき黄熱ワクチンの接種をしておくことが必要だと市民に呼び掛けている

(来源：北京市衛生計生委ホームページ **2016 年 03 月 20 日**)

<http://www.nhfpc.gov.cn/zhuzhan/dfdt/201603/877cc3fb624440818408042a7533bbf5.shtml>

..... 以下は中国語原文 .....

## 北京市确诊 1 例输入性黄热病病例

卫生计生委应急办

www.nhfpc.gov.cn 2016-03-20

来源：北京市卫生计生委网站

北京市卫生和计划生育委员会通报，北京市 2016 年 3 月 20 日确诊 1 例输入性黄热病病例。

患者张某，男，50 岁，福建省三明市人，为在安哥拉务工人员，出国前未接种黄热病疫苗。患者于 3 月 6 日（北京时间）在安哥拉出现发热、全身不适等症状，3 月 6 日至 16 日前往当地多家医院诊治，3 月 18 日乘飞机经迪拜转机，3 月 18 日晚抵达北京首都机场，入境时体温正常。患者归国途中，其亲友已将患者患病及航班信息通报出入境检验检疫部门。患者抵达北京后，出入境检验检疫部门即对其进行筛查，发现其尿液标本黄热病核酸阳性。3 月 19 日，患者转入医院住院隔离治疗。3 月 20 日，北京市疾病预防控制中心对患者标本复核结果为黄热病核酸阳性。随后，北京市卫生计生委组织专家组根据患者流行病学史、临床表现和实验室检测结果，确诊患者为输入性黄热病病例。目前患者病情较重，正在积极治疗中。

同时，北京市卫生计生委提醒广大市民，近期确需前往安哥拉等国家和地区，请务必按规定提前接种黄热病疫苗。

(来源：北京市卫生计生委网站，2016 年 3 月 20 日)